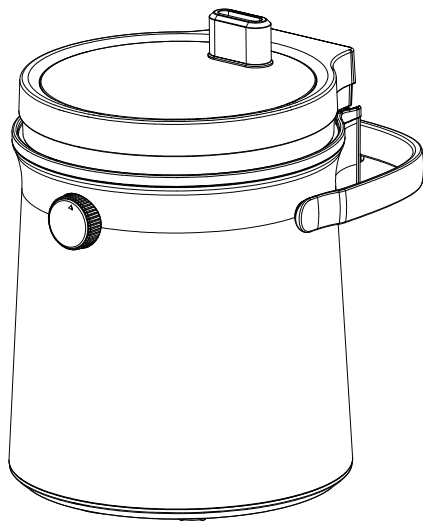


クラリティ
Clarity®

取扱説明書・保証書

品番 h2338IV

スチーム式加湿器



もくじ

ご使用の前に	2-3
製品仕様	4
各部のなまえ	5-6
設置場所	6
使い方	7-8
お手入れ	9
保証規定	10
保証書	11
クイックガイド	12
故障サポート	14
おすすめ商品	裏表紙

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

ご使用の前に

使用される方および第三者への危害、物的損害を未然に防止するための内容です。
下記の記載事項をよく読み、正しくお使いください。

警告

死亡や重傷に結びつくおそれのある内容です。

電源プラグ、電源コードの取り扱い 発火、火災、感電、漏電、故障のおそれがあります。

- ⊗ 電源コードの破損を防ぐため、電源コードを本体などで押し付ける、重いものをのせる、挟み込む、束ねる、ねじる、引っ張るなどはしない。
- ⊗ 交流 100V 専用、定格 15A 以上のコンセントを単独で使用し、延長コードは使用しない。
- ⊗ 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込み、緩んだコンセントは使用しない。
- ⊗ プラグを抜く際は電源コードを引っ張らず、プラグを持ってコンセントから取り外す。
- ⊗ 電源コードを水に浸さない。
- ⊗ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
- ⊗ 電源プラグのホコリなどは定期的に取り除く。
- ⊗ お手入れ、点検の際は必ず電源プラグを抜く。
- ⊗ 移動、長期間使用しないときは電源プラグを抜く。

事故を防ぐために

- ⊗ 本体を水に浸けたり、水をかけない。
- ⊗ 分解、修理改造をしない。
- ⊗ 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
- ⊗ 「MAX」線を超える水を入れない。
- ⊗ 吹き出し口に触ったり、手や顔を近づけない。
- ⊗ 吹き出し口や隙間にピンや針金などの金属物や異物を入れない、ふさがない。
- ⊗ 梱包材は子供が手の届かない場所に保管する。

下記のような症状がございましたら、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、アレティカスタマーサポートまでご連絡ください。

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- 電源コードに深い傷や変形がある

- 焦げ臭いにおいがする
- 水漏れしている
- その他異常がある

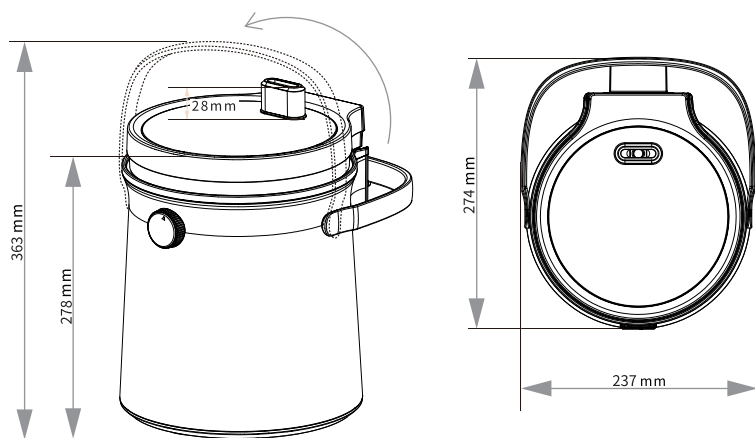
禁止 引火、火災、やけど、けが、故障のおそれがあります。

- △ 火気を近づけない。
- △ 可燃スプレーを近くで使用しない。
- △ 水タンク（内釜）に化学薬品、汚れた水、アルカリイオン水、ミネラルウォーターなどを入れない。水道水以外は使用しないでください。故障や雑菌が繁殖する原因になります。
- △ 水タンク（内釜）に水を入れずに空焚きしない。
- △ 水タンク（内釜）に異物が付いたまま使用しない。
- △ 水タンク（内釜）を直火にかけたり、調理器として使用しない。
- △ 蛇口から直接水を入れない。
- △ 使用中や使用直後は動かさない。ふたを開けない。熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。
- △ 室内の加湿以外の用途で使わない。
- △ 本体が傾いたまま使用しない。
- △ ふたを開けたまま使用しない。
- △ ふたを勢いよく開閉しない。

注意 障害または物の損害の発生に結びつくおそれのある内容です。

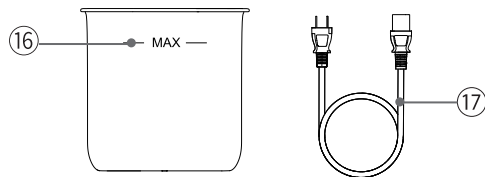
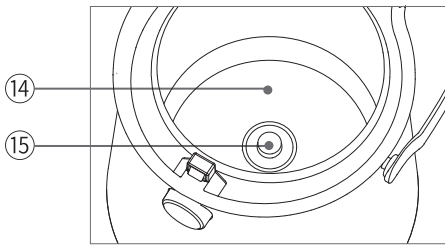
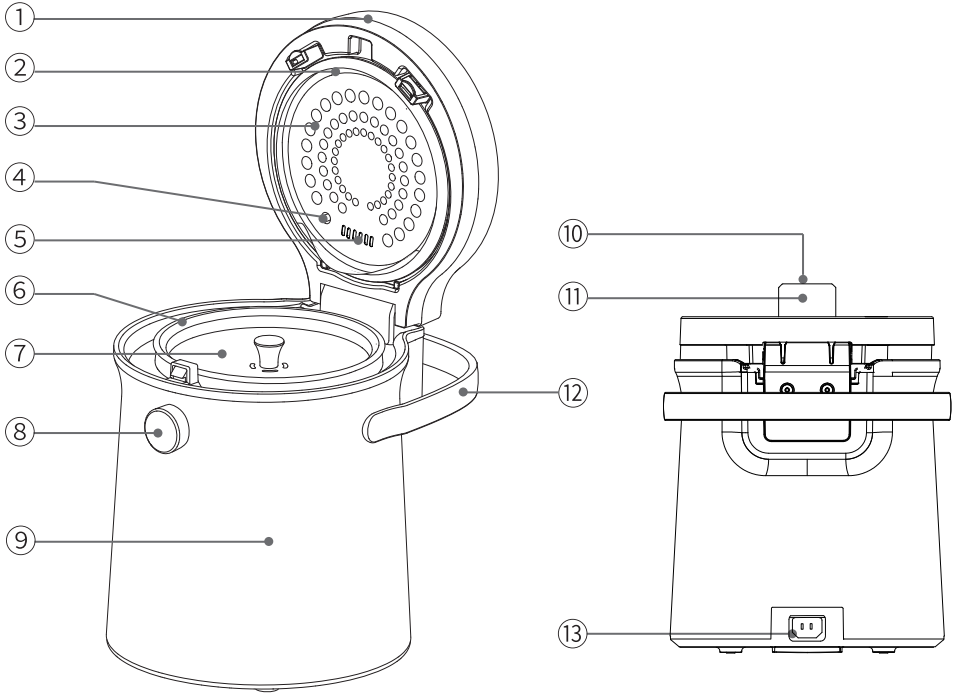
- △ 水タンク（内釜）の水は、毎日新しい水道水に入れ替え、本体内部を定期的にお手入れする。
- △ 長期間使用しないときは必ずタンク内の水を捨て、乾燥させる。水あかの付着や、水の腐敗による悪臭の原因になります。
- △ 専用の電源コード、および水タンク（内釜）以外は使用しない。
- △ 本体下部や床は定期的に清掃する。濡れたまま放置すると床などを傷める原因になります。
- △ ハンドルを起こしたまま使用しない。
- △ 凍結するおそれのある環境下で長時間放置する場合は必ずタンク内の水を捨てる。

製品仕様

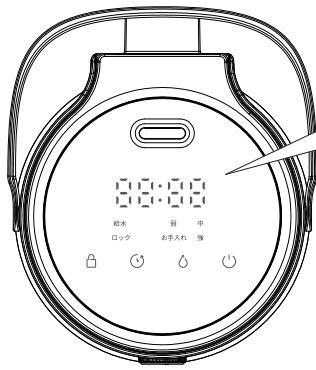


容量	3.0L
電源	交流 100V 50/60Hz
消費電力	500W
加湿時最大消費電力	500W
機能一覧	チャイルドロック機能、切タイマー機能
運転モード	強 / 中 / 弱
連続加湿時間 (目安)	(強) 6 時間 / (中) 9 時間 / (弱) 16 時間 ※使用状況、環境により異なります
適用床面積 (目安)	木造和室：約 7 m ² (4 畳) プレハブ洋室：約 11 m ² (7 畳) ※3 モード平均放出量で計算
加湿方式	スチーム式
コードの長さ	1.2m
外形寸法	※上記画像参考
本体質量 (電源コード含む)	約 2.83kg

各部のなまえ



- ① ふた
- ② パッキン
- ③ 外せる裏ぶた
- ④ 上部温度センサー
- ⑤ 蒸気穴
- ⑥ 水タンク
- ⑦ 内ぶた
- ⑧ ふた開閉ボタン(ロック付き)
- ⑨ 本体
- ⑩ 吹き出し口
- ⑪ 外せる蒸気ノズル
- ⑫ ハンドル
- ⑬ プラグ接続口
- ⑭ 加熱板
- ⑮ 底部温度センサー
- ⑯ 満水線
- ⑰ 電源コード







インジケータ

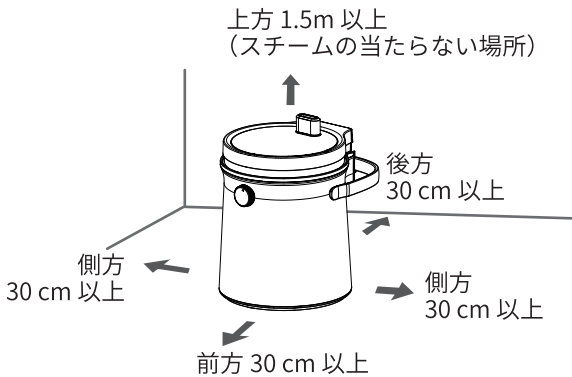
00:00

給水 弱 中
ロック お手入れ 強

操作部

-  「チャイルドロック」ボタン
-  「切タイマー」ボタン
-  「モード切りかえ」ボタン
-  「電源」ボタン

設置場所



製品の周囲は図のように距離を空け、安定した平らな場所に設置してください。

次のような場所に設置しないでください


- ・子供や乳幼児の手の届く場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・熱源の近く
- ・傾いたり不安定な場所
- ・電気製品や精密機器などの近く
- ・吹き出し口から出る蒸気が直接、家具や壁、天井などに当たる場所
- ・テーブルクロスなど熱に弱いものの上
- ・高い場所

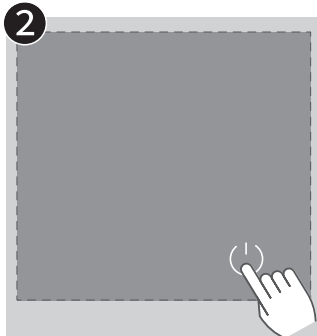
使い方


基本操作

インジケーター、操作部の点灯後、約 30 秒間無操作の場合、自動でスタンバイ状態に切りかわります。




電源コードを接続後に「ピー」とお知らせ音となり、一度操作部が点灯し、のみ点灯するスタンバイ状態に切りかわります。



 ボタンを押すと操作部が点灯します。




 ボタンで運転モードの設定ができます。設定する運転モードが点滅します。

マグネット式ではないため、電源コードは奥までしっかり差し込んでください。

4 切タイマーの設定をする場合




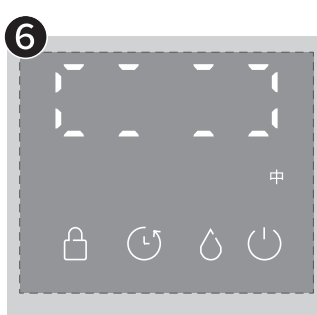
 の長押しで運転を開始します。


切タイマーの設定は、8 ページの「切タイマーの使い方」をご参照ください。運転モードの設定後、もしくは運転中に切タイマーを設定できます。

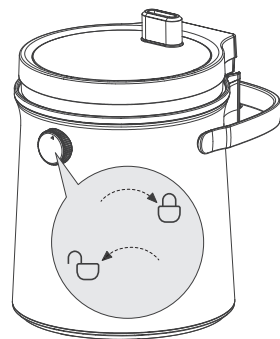
5 切タイマーの設定をしない場合



 の長押しで運転を開始します。



運転中に  を長押しすると運転を停止します。



水タンクへの給水


1. ふた開閉ボタンを押し、本体のふたを開けてください。
2. 本体に水タンクをセットします。
3. カップややかんなどを利用して水タンクに水を入れます。
4. 内ぶたと本体のふたをしっかり閉じてください。
5. 水タンク内のお湯がなくなるとインジケーターに「給水」と表示されます。

※本体や熱板など内部に水をかけない


※「MAX」線を超えて水を入れすぎない


※必ず水道水を使用する

切タイマーの使い方



1.  ボタンを押すと「弱」で 1~16 時間、「中」で 1~9 時間、「強」で 1~6 時間まで、30 分きざみで設定できます。

室温や水量によって水が沸騰するまでの時間が異なるため、水タンク内の水量が少ない場合は、設定時間より早く運転を停止することがあります。


2. 時間を設定後、 を 2 秒以上長押しすると運転を開始します。運転中に切タイマーを設定する場合は、時間を設定後約 7 秒で「ピッ」とお知らせ音がなり、運転を再開します。

3. 「弱」での運転中に  を押しと切タイマーの残り時間が表示され、「中」「強」での運転中は常に残り時間を表示します。

設定時間後は「ピー」とお知らせ音がなり、自動で運転を停止します。

4. 切タイマー運転中に、再び  を押しと切タイマーの設定時間を変更できます。
5. 切タイマー設定後に、 ボタンを押すとタイマー設定が解除されます。



使用後

1.  ボタンを 2 秒以上長押しし、スタンバイ状態にしてから電源プラグを抜いてください。
2. 本体が冷めてから残り湯を捨てます。
3. お手入れの後、十分乾燥させてください。

お子さまのいたずらや誤操作を防ぎます。

チャイルドロックの使い方

運転開始後、チャイルドロックを設定できます。

1.  を 2 秒以上長押しすると「ロック」が表示され設定操作ができなくなります。
2. 再び  を長押しするとチャイルドロックは解除されます。

お手入れ

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

本体

固く絞った柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を布に含ませ、固く絞ってから拭いてください。

水タンク、裏ぶた、内ぶた



柔らかいスポンジで洗い、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。

水あかが付着した場合は中性洗剤で洗ってからすすぎ、水分を拭き取ってください。

裏ぶたのパッキンを取り外したり、引っ張らないでください。

水あかが付着した場合

「お手入れ」モードで定期的にクエン酸洗浄を行ってください。

1. 水タンクの「MAX」線まで水を入れます。
2. 水タンクに大さじ 2.5 のクエン酸を入れます。
3.  ボタンで「お手入れ」モードを選択し、 を長押しします。
4. 洗浄後（目安時間：約 40 分 室温、水温などにより異なります）は自動で運転を停止します。
5. 本体が冷めてから、水タンクや内ぶた、裏ぶたを水ですすぎ、水分を拭き取ってください。

※吹きこぼれややけどのおそれがあるため洗剤は入れない

※「お手入れ」時以外に、クエン酸を入れたまま加湿を続けない

プラグの接続口

乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。汚れがついたまま使用すると発熱などの原因になります。

故障サポート

アフターサポート

修理・交換のご対応は、アレティカスタマーサポートまでご連絡ください。
最短 2 営業日以内にご対応いたします。

アレティカスタマーサポート窓口

メールアドレス：info@areti.jp

またはこちらの QR コードからご連絡ください



※土・日・祝日および年末年始等にご連絡いただきました場合、翌営業日のご対応となります。

※安全性を最優先するため、万が一の故障の際には、修理ではなく製品交換にて対応いたします。

※アレティの知識豊富なスタッフが丁寧に対応いたします。

※最短 2 営業日以内のご対応は、お問い合わせから交換品のお受け取りまで最短の日程で対応が完了した場合の所要時間です。

2 営業日以内に交換品のお届けをお約束するものではありません。お問い合わせから 2 営業日以上経過しても連絡がない場合、弊社からのメールがお手元に届いていないおそれがございます。その際はお手数ですが再度ご連絡ください。

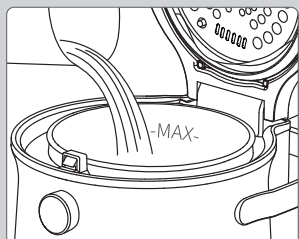
※メーカー保証期間：購入日より 1 年間

故障かなと思ったら

故障	原因	解決方法
インジケーター、 操作部が点灯しない	プラグがはずれていませんか？	プラグを接続してください。
	回線の故障	弊社のカスタマーサポートにご連絡ください。
加熱板が熱くならない	回線の故障	弊社のカスタマーサポートにご連絡ください。
	下部加熱板の故障	
	ヒューズの故障	
運転モードのライトが点灯 しているのに蒸気が出ない	水の量が少ない	給水してください。
	運転を開始しても水が沸騰するまで蒸気が出ません。 「MAX」線まで水を入れた場合、沸騰まで約 35 分かかります。	
	回線の故障	弊社のカスタマーサポートにご連絡ください。
エラーコード E1	底部温度センサーの断線	弊社のカスタマーサポートにご連絡ください。
エラーコード E2	底部温度センサーのショート	
エラーコード E3	上部温度センサーの断線	
エラーコード E4	上部温度センサーのショート	

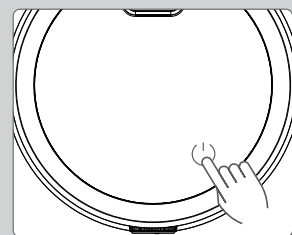
加湿運転する

- ① ふたを開け、本体に水タンク（内釜）をセット。カップなどを利用して水を入れてください。
※「MAX」線を超えて水を入れすぎない



- ② 内ぶた、本体のふたをしっかりと閉じる。本体にプラグを接続し、電源プラグをコンセントに差し込み を押してください。

※電源コードは奥までしっかり差し込む



- ③ ④を押すたびに4段階で運転モードが切りかわり、⑤の長押しで運転を開始します。



運転モードをかえる

運転中も ④を押すたびに運転モードが切りかわり、設定したモードが点灯します。

→弱→中→強→お手入れ→

切タイマー設定する

- ① 運転中に ⑥を押すと「弱」で1~16時間、「中」で1~9時間、「強」で1~6時間まで、30分きざみで設定できます。
② 時間を設定後約7秒で「ピッ」とお知らせ音となり、切タイマーでの運転を開始します。

チャイルドロック

運転中に ⑦を2秒以上長押しすると運転設定の変更ができなくなります。

チャイルドロックを解除する際は、再び ⑦を2秒以上長押ししてください。

運転を終了する

⑧を長押しして電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※吹き出し口が熱くなっているため、冷めるまで触らない

お手入れ

- ① 水タンクの「MAX」線まで水を入れます。
② 大きじ3を目安にクエン酸を加えます。
③ 「お手入れ」を選択し、④の長押しで開始します。
④ 洗浄後（目安時間：約40分 室温、水温などにより異なります）は自動で運転を停止します。

Areti.

アレティカスタマーサポート
areti.jp
もしくは info@areti.jp